

「白山市配偶者等からの暴力の防止及び被害者の支援に関する基本計画（案）」
 に対するご意見とその取り扱いについて

募集期間：平成23年11月14日（月）～25日（金）

結 果：2名から2件のご意見・ご要望

パブリックコメントに寄せられた計画（案）へのご意見・ご要望と、それに対する市の考え方は、以下のとおりです。

	ご意見・ご要望	市の考え方
1	<p>基本目標3のDV防止の施策を具体的に充実させて下さい。数値目標は市が何もしなくても認知度は数年で100%になります。市の施策で認知度が上がるような目標値を設定して下さい。DV防止策を男性に向けてする必要があります。児童虐待・高齢者虐待・セクハラ・パワハラと合わせて総合的に市民に暴力の廃絶を説いていく必要があります。災害時に発生するDVについて研究して下さい。23日に開催された県のDVシンポの後半で取り上げられました。内容と詳細は県に問い合わせして下さい。市がDV防止に対して、事案を数多く想定することによって、その内容を市民に示すだけでも効果はあります。ありきたりの施策では市民は反応しません。もっと研究して下さい。市民の生命がかかっているのです。</p>	<p>DV防止策としては、男女・年齢を問わず啓発による意識づくりが重要であると考えており、様々な機会を利用し、啓発を推進していきます。（講演会・広報・各種行事）</p> <p>また、被災時や復興段階におけるDVをはじめとする女性をめぐる諸問題を解決するため、男女共同参画の視点を取り入れた防災体制を確立することが重要となっており、市の防災計画の見直しの中で検討していきたい。</p>

	ご意見・ご要望	市の考え方
2	<p>この基本計画（案）について、被害者側の施策はおおむね良いかと思いますが、加害者側への対応も充実すべきと考えます。DVの啓発活動や教育も非常に重要かつ大切だと思えます。DVは、被害者の保護や支援では、不十分と思われます。被害者と加害者の両者への対策が実施されなければ、被害は減らないと考えます。加害者への再発防止策もしっかりやるべきと思えます。加害者への対応が不十分ですと被害者が保護されてもいずれ違う相手に対してDV（暴力行為）がなされる可能性があると思われます。加害者は暴力が癖であり、理性でコントロールが出来ない状況になる。性格的な問題また精神的な問題で起こすものであるとも考えられます。よって、被害者を救済し、加害者に対しては、警察や精神科医や専門家、行政、家族等と連携をとり、加害者の更生プログラムを取り入れ、加害者の更生、精神的改善、暴力は悪いことという意識をしっかりとすための意識改革が重要と思えます。これにより、加害者の再発を食い止め、被害を減らすと思われます。この基本計画（案）の基本目標に『加害者の更生プログラムの充実』を取り入れることを望みます。</p>	<p>重点施策4の「男性からの相談に対応する体制の整備」の中で、市民相談室において加害男性の相談も受け付け、県のこころの健康センターとの連携による支援を考えております。</p> <p>ご意見をいただき、取り組み内容(15)の中に「加害者の更生」を加え、「(15)関係機関との連携によるDV防止のための啓発や被害者支援および加害者の更生等の支援」と変更します。</p>